やない 市社協だより

この広報誌の発行には共同募金が活用されています

みんな 仲良く 暮らせるまち

●ルンビニ保育園のみなさんのステージ（ボランティアまつり）

Ｐ２，３　「シシャキョウ」って何をしているの？
Ｐ４　生活支援体制整備事業 各地区の現状、いきいきサロン
Ｐ５　災害ボラ事前登録について、地域見守り活動関係者会議
Ｐ６，７　共同募金のご報告
Ｐ８　歳末見舞金配分のご報告
Ｐ９　災害義援金、UMOUプロジェクト
Ｐ１０　地区社協ニュース（ 平郡東 ）
Ｐ１１　市社協会長表彰被表彰者、高校生ボランティア（祝 卒業）
Ｐ１２　お礼とお知らせ・あとがき

No. 46

2019年３月 発行

「シシャキョウ」って何をしているの？

「福祉のまちづくり」って、どんなこと？

どんなサービスをしているの？

〔 心配ごと相談 〕

◆日　時　毎月第１火曜日　9:30～12:00
◆場　所　柳井市総合福祉センター
※専任相談員と民生委員・児童委員が、生活の困りごとの相談をお受けしています。

〔 福祉無料法律相談 〕

◆日　時　毎月第３水曜日　9:00 ～ 11:30
◆場　所　柳井市総合福祉センター
※石原詠美子弁護士が、法律問題での困りごとに答えてくださいます。事前にお電話で予約をしてださい。

〔 地域福祉権利擁護事業 〕

市内在住の認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者の方等で判断能力や日常生活に不安のある方々を対象としています。

日常的金銭管理、福祉サービス利用援助、書類等の預かりサービスの援助をおこない、住み慣れた地域で自立した生活が送れるようにお手伝いします。

事業の詳しい内容については、お気軽にお問い合わせください。

皆さんのお困りごとに対応しています

子育て支援のひとつとして、育児の援助を受けたい人（依頼会員）と行いたい人（提供会員）が、お互いに会員になって有料で援助しあうシステムです。

提供会員が保育園や学校等への送迎をしたり、学校行事などで家族が世話をすることができない時に提供会員が子どもさんを預かったりします。

利用については事前に入会手続き（年会費は無料）が必要で、対象となる子どもの年齢が平成31年４月１日より０歳から中学３年生までとなります。

また、会員同士の交流や小さなお子さんをお持ちのお母さん方が集まる「おしゃべりサロン（写真右上）」も開催しています。

お気軽にお問い合わせください。

やないファミリー・サポート・センター
TEL　0820－23－0668

そもそも「社会福祉協議会」とは…

← 社会福祉協議会のマーク（全国共通）

昭和２６年制定の社会福祉事業法（現「社会福祉法」）に基づき全国・都道府県・市区町村に設置された、利益を目的としない公益性の高い民間団体です。通称は、「社協（しゃきょう）」。

市区町村の社会福祉協議会は、地域の特性を踏まえ独自の事業に取り組みながら「福祉のまちづくり」の実現を目指した活動を行っています。また、赤い羽根共同募金の活動を通して「じぶんの町を良くするしくみ」を展開しています。ここでは、柳井市社会福祉協議会の事業をピックアップしてご紹介します。

貸し出しのご案内

〔 いきいきサロン用 〕

いきいきサロンで活用していただくための輪投げゲーム等や、DVD 対応プロジェクター、スクリーン、DVD ソフトやカラオケを貸し出しています。

〔 高齢者疑似体験セット 〕

加齢による身体機能の低下を疑似体験セットを使って、お年寄りの不自由さや気持ちを体験できます。学校等や地域で、高齢者に対する接し方や生活環境を考える学習等にご利用下さい。

M サイズ（身長約 160cm 対応）と L サイズ（身長約 175cm 対応）、各２セットずつあります。

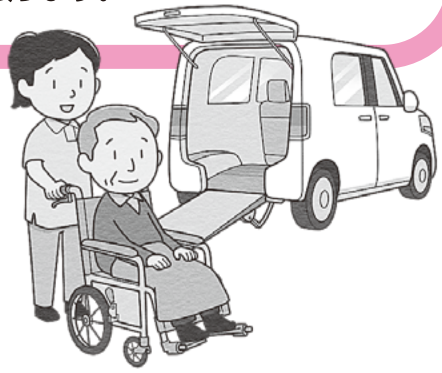
〔 車椅子 〕

柳井市内にお住まいの方で、一時的に車椅子が必要な場合無料で最長２ヵ月間、貸し出しをしています。

〔 福祉車両 〕

車いすのまま乗り降りができる車を貸し出しています。柳井市内に在住の方で、身体上の障がいなどによって移動が一般車両では困難な方がご利用いただけます。

利用に関しては、施設利用会員（１口 2,000 円／年）への入会をお願いしています。条件としては、普通自動車運転免許をお持ちの方に限ります。



柳井**市社**会福祉**協**議会を縮めて「**市社協**（ししゃきょう）」なんだね。

身近な困りごとは、気軽に相談してみよう。

【 問い合わせ先 】 柳井市社会福祉協議会　　TEL ０８２０−２２−３８００

生活支援体制整備事業

　生活支援体制整備事業とは、日常の困りごとをご近所同士で助け合う仕組みのことです。現在市内では日積地区、柳東地区、柳北地区、平郡東地区において、地域の困りごとに対してどう助け合っていくかを協議する場と、困りごとの相談役となる生活支援コーディネーターさんを設置し、困りごとをお手伝いするサポーターさんにご協力いただいております。
　現在、市内各地区で生活課題やニーズを把握し、関係者の皆様と協議しながら助け合いの仕組みができるように取り組んでおります。ご協力の程よろしくお願いいたします。

平郡東地区サポーター養成講座
（H30.12.11）

伊保庄地区生活支援関係者会議
（H31.2.12）

柳東地区生活支援協議会
ゴミ出し支援の様子

ふれあいいきいきサロンはこんないいことがあります

　お友達と話すことで元気が出た、昔話をすることで当時を思い出し若返ったといった声が聞かれます。市社協では、出前講座の講師派遣や、ゲーム用品の貸し出し、申請のあったサロンに対して助成金（飲食費には使えません）を支給しております。なお、助成金は必要ないというサロンでもご連絡いただければ、出前講座や研修会などのご案内をしております。その他にもサロンの立ち上げや運営に関してお困りごとがありましたらご相談ください。

助成の対象となるサロン
- 年間の活動が６回以上
- 健康や介護予防などに関する講座を実施

設立年	１回あたり	上　限
１年目	３，０００円	３６，０００円
２年目	２，０００円	２４，０００円
３年目以降	１，０００円	１２，０００円

大畠地区上原東　なかよし会
ビンゴゲームを楽しむ

柳井地区山根西　フレッシュいきいきサロン会
介護予防についての出前講座

災害ボランティア事前登録

毎年どこかで大規模災害が発生し、多くのボランティアが被災地に駆けつけています。本会では平成３１年４月１日より、柳井市で災害が発生した場合を想定し、迅速かつ効果的な救援活動を行うために、災害ボランティア事前登録を始めます。平時から事前登録したボランティアに対して、研修等の情報提供や参加案内を行い、災害時には災害ボランティアセンターの運営協力や、被災現場での救援活動をお願いします。

登録要件

- 市内に在住、勤務、在学する個人、または市内に拠点を有している団体や企業
- 個人の場合１５歳以上である人とし、１８歳未満の場合は、保護者の承諾を得た人

災害ボランティアの活動内容（例）

- 被災家屋の片付け（破損、汚損した家財道具の撤去、流入した土砂のかき出しなど）
- 災害ボランティアセンターの運営協力（ボランティア活動を終えた人への給水や、支援物資の仕分けなど）

● 災害ボランティアセンターとは

災害による被害が大きく、地域の助け合いだけでは復興が困難な場合に、行政が設置し、市社協が運営するものです。被災者とボランティアをつなぐ機能をもっています。

被災した家屋の片付け

活動を終えた人への給水

地域見守り活動関係者会議

平成３１年２月１８日に柳井市総合福祉センターで地域見守り活動関係者会議が開催されました。

これは民間事業者が日頃の業務中に、地域住民に対して気になる事があれば行政、または市社協に連絡・相談し、地域を見守るものです。

実際に業務の中で、宅配物が溜まっていたり、宅配弁当がそのままになっていたりといった異変を察知し、早期に連絡・相談をした事例のご報告をいただきました。

学校募金のご協力
（平成30年10月～平成31年1月）

柳井南小学校

平郡東小学校

伊陸小学校

小田小学校

大畠小学校

柳東小学校

日積小学校

柳北小学校

新庄小学校

柳井小学校

余田小学校

柳井中学校

大畠中学校

柳井南中学校

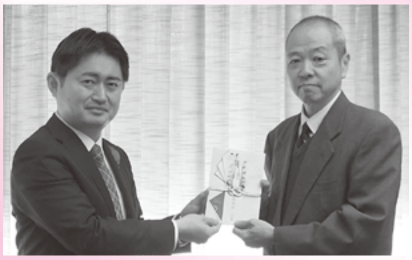
柳井西中学校

福祉の市　イベント募金

柳井学園レオクラブの皆さんにご協力いただき、79,873 円の募金が集まりました。

募金百貨店プロジェクト

有限会社山中



歳末たすけあい募金 街頭募金活動

柳井高等学校

12月17、18日の2日間、延べ129人の生徒さんがダイレックス柳井店、ゆめタウン柳井店、ミスターマックス柳井店で街頭募金活動を実施されました。集まった募金 105,926 円を柳井市共同募金委員会にご寄付いただきました。

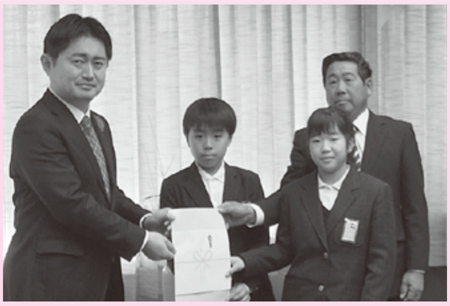
柳井学園高等学校

12月7日、ゆめタウン柳井店での街頭募金活動にご協力いただきました。58,964円の募金が集まりました。

柳井商工高等学校

12 月 26 日、インターアクト部の生徒さんが募金活動を実施されました。集まった 17,919 円を柳井市共同募金委員会にご寄付いただきました。

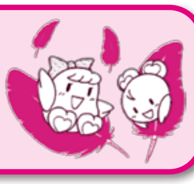
柳井広域仏教会



柳井市子ども会育成連絡協議会

ボーイスカウト第３団

たくさんのご協力ありがとうございました
皆さまからお寄せいただいた募金は次のとおりです。



実　績　額	共同募金（A募金・B募金）	7，287，481円
	歳末たすけあい募金（C募金）	3，870，339円
	合　　計	11，157，820円

（平成３１年２月８日現在）

歳末見舞金配分のご報告

配　分　先	人数・世帯数	配分額(円)	備　　考
身体障害者手帳（１・２級）をお持ちの方	168	840,000	一人あたり　5,０００円
療育手帳（A・B判定）をお持ちの方	83	415,000	一人あたり　5,０００円
精神保健福祉手帳（１・２級）をお持ちの方	75	375,000	一人あたり　5,０００円
ひとり親家庭等	84	573,000	１世帯当たり　5,０００円
（福祉医療受給者証をお持ちの家庭）	(子ども 153)		子ども一人あたり　1,０００円
要介護度５を認定された方	21	105,000	一人あたり　5,０００円
要介護度５を認定された方と同居し介護されている方	21	105,000	一人あたり　5,０００円
民間地域福祉活動事業助成	−	92,215	市内福祉施設による事業（２施設）
			地区社協による事業（４事業）
事務費	−	49,928	
合　　計		**2,555,143**	

※募金収入と配分金支出との差額　1,315,196 円は平成３１年度地域福祉活動事業費として活用されます。

（平成３１年２月８日現在）

歳末たすけあい募金による民間地域福祉活動

大畠地区社会福祉協議会

大畠地区在住の６５歳以上の方達が、寄せ植え作りに挑戦し、会話が弾みました。またカルタやお手玉等のゲームに興じ、参加者全員が打ち解け楽しい時間を過ごしました。

柳井ひまわり園

地域のボランティアさんにご指導いただき、餅つきを楽しむことができました。地域の方々と交流ができ、ひまわり園を知っていただく機会になりました。

柳井市共同募金委員会では、下記の義援金を受け付けています。

募　集　期　間	義援金名称
平成３０年７月１０日～平成３１年６月２８日	平成３０年７月豪雨災害義援金 （岐阜県、京都府、兵庫県、鳥取県、岡山県、広島県、愛媛県、高知県）
平成３０年７月１１日～平成３１年６月３０日	愛媛県豪雨災害義援金
平成３０年７月１０日～平成３１年６月２８日	平成３０年７月豪雨岡山県災害義援金

ご協力ありがとうございました。（敬称略）

◆山口県平成３０年７月豪雨災害義援金
　社会福祉法人　最勝会

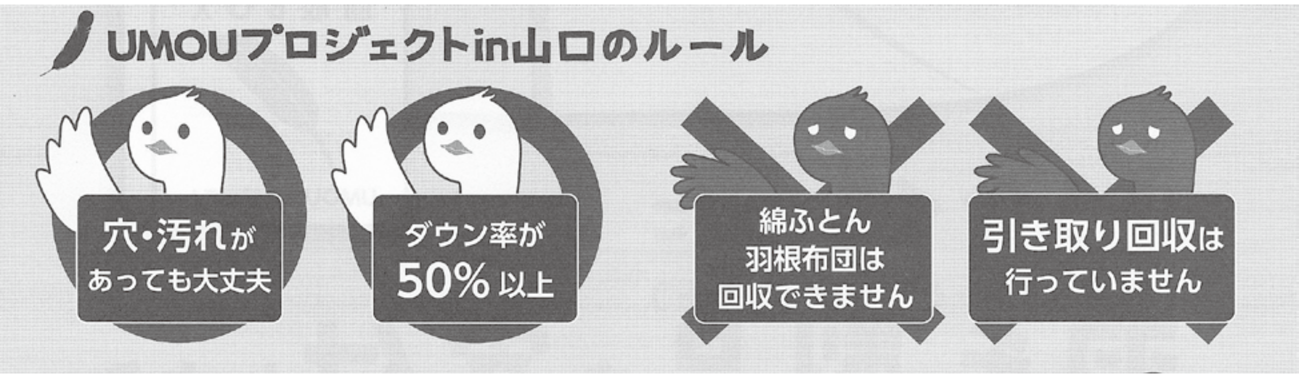
◆平成３０年７月豪雨災害義援金
　創作舞踊 菅源流

◆平成３０年北海道胆振東部地震災害義援金
　特別養護老人ホーム　伊保庄園

年賀状ありがとうございました

絵手紙ボランティアの皆さん、柳井学園高等学校の生徒さんが描かれた年賀状を８０歳以上で市内にお一人でお住いの方にお届けしました。

いらなくなった羽毛製品をご寄付ください



羽毛の見分け方

品質表示

水鳥羽毛　１００％
ダウン　　７０％
フェザー　　３０％

ここがポイント！

製品についている品質表示の中に「ダウン」「フェザー」の割合が記載されています。「ダウン＝羽毛」「フェザー＝羽根」になります。

ダウン率５０％以上の「羽毛布団」「ダウンジャケット」「ダウンコート」などを回収します。

ダウン率５０％未満は「羽根布団」になり、回収の対象となりません。

【問い合わせ先】　柳井市共同募金委員会（柳井市社会福祉協議会内）
ＴＥＬ：(0820) 22-3800　ＦＡＸ：(0820) 23-1107

地区社協ニュース　No.17

平郡東地区社会福祉協議会
会長　境　　幸伸

平郡東地区は、平郡島の東に位置する一年を通じて温暖な気候に恵まれた自然豊かな地域です。

現在、さつま芋を栽培し、芋を焼酎に商品化・販売などして、島外へ平郡島をＰＲしています。

地区の人口は 137 世帯で 198 人、高齢化率 71%（平成 30 年 9 月末）と、高齢者のひとり暮らし世帯が多く、また人口減少が著しく 10 年前（平成 20 年 9 月末人口 304 人）から 35%も減少している状況です。

地区社会福祉協議会では、地域住民が支え助け合える環境づくりを関係機関と共に支援してきましたが、昨年５月「一人一役、皆が主役」をスローガンに平郡東ふれあい見守り協力隊を設立し、更に生活支援を推進することで、住みなれた地域で安心して暮らせる環境づくりを進めていきます。

最近の事業

▼平郡東ふれあい見守り協力隊設立▼

「一人一役、皆が主役」、平成 30 年 5 月、平郡東ふれあい見守り協力隊を設立しました。

これは、高齢化の進行やひとり暮らし世帯の増加が見込まれるため、ごみ出しや買い物などで苦慮されている方を、自治会長、福祉員、ボランティア婦人部が生活支援サポーターとなり支援していきます。【H30.5.22】

▼クリスマス会▼

地区の子どもたちがサンタクロースとなり、ひとり暮らしの高齢者宅にお菓子のプレゼントを届けました。【H30.12.16】

▼ベンチ作成事業▼

平郡東小学校の児童と一緒に組み立て作業を行いました。地区内の県道沿いに、ベンチを設置することで、高齢者等の一時休憩、会話できるサロンの場所となっています。

今年度中に設置数を８台にする予定です。【H31.2.21】

▲ベンチ設置事業▲

第21回 ボランティアまつり

２月２４日（日）、「アクティブやない」で柳井市ボランティアグループ連絡協議会（会長　鳴瀬 秀雄）の主催により第２１回ボランティアまつりが盛大に開催されました。

▲アトラクション（柳井手話グループサルビアの会）

★受賞おめでとうございます★

【表彰状の部】　　（順不同　敬称略）

●社会福祉事業部門（民生委員としての功績）

松岡　定子（柳　井）
中村　和江（柳　井）
槇田　智江（日　積）
井上　眞（伊　陸）
西山　龍子（伊保庄）
古磯　孝子（大　畠）
難波　純（柳　井）
朝日美津子（柳　井）
松村　幸生（日　積）
末弘　裕子（伊　陸）
大空智恵子（阿　月）

●社会福祉事業部門（福祉員としての功績）

今宮　弘子（柳　井）
田中　昭則（柳　井）
中村　順一（大　畠）
森重満ゆみ（柳　井）
村中　宏子（伊　陸）
金子　峯子（柳　井）
村下　信枝（余　田）

▲受賞者の皆さん

●社会福祉事業部門（社会福祉協議会役職員としての功績）

檜垣　忠彦〈柳井地区社会福祉協議会 役員〉
新谷　君代〈日積地区社会福祉協議会 理事〉
野村　好人〈伊保庄地区社会福祉協議会 理事〉

●社会福祉事業部門（民間社会福祉施設役職員としての功績）

久保山香津美〈社会福祉法人 恒和会職員〉
吉崎　和江〈社会福祉法人 恒和会職員〉

【感謝状の部】

●社会福祉事業協助者（奉仕等による協力）

佐々木暁美〈柳井市連合婦人会 副会長〉
溝口　啓子〈柳井市連合婦人会 理事〉
伊保庄童謡・ハンドベルの会

祝 卒業　3年間ボランティア活動お疲れさまでした

勉学のかたわら、ボランティア活動に積極的に取り組んでこられた皆さまに、柳井市社会福祉協議会から感謝状と記念品をお贈りしました。（順不同　敬称略）

●柳井学園高等学校

重村　浩之	廣中　貴大	村中　秀人	田北　世論	上田　将伍
岡田　竜也	岡田　響	木村　直希	木村　尚哉	廣本　朔也
藤元　真希	松井　和也	山本　翔平	渡邊　雄大	岡村　美咲
木村　優香	竹内　加代	星出　歩美	松本　悠希	石川　月菜
内山　七渚	岡畠　茉樹	河口なつな	合田　歩美	
古埣怜央南	重村　奈那	付田　未来	中川　怜奈	
走出　成美	藤平　衣舞	安永　花梨	山本　幸奈	

●柳井商工高等学校

梶下　大樹

お礼とお知らせ

皆さまよりあたたかい善意をお寄せいただきました。ここに厚くお礼申し上げます。

平成３０年９月１日～平成３１年２月末日　（順不同・敬称略）

香典返し・玉串料返しの部

竹田　賞子	（御主人　竹田　敏夫　様）	［柳　井］
兼清　一雄	（御母堂　兼清　京子　様）	［柳　井］
坂本　清子	（御主人　坂本　忠昭　様）	［柳　井］
冨田　武正	（御尊父　冨田　正行　様）	［柳　井］
平岡　文夫	（御母堂　平岡　ツネ　様）	［余　田］

特別会費　（1口：3,000円）

中村　栄司	1口
羽仁保育園	3口
若葉保育園	1口
放光保育園	1口
将棋クラブ	1口
新庄保育園	1口
柳井ひまわり園	1口
柳井保護区保護司	1口
特定非営利活動法人 一粒の麦	1口
特別養護老人ホーム 四季の里	1口
養護老人ホーム あそか苑	1口
特別養護老人ホーム 松風苑	2口
介護老人保健施設 まつかぜ	1口
社会福祉法人 文殊会	2口
社会福祉法人 恒和会	1口
社会福祉法人 恒和会 ケアセンターゆうわ	1口
特定非営利活動法人 つばさ ワークショップ白壁	1口
特定非営利活動法人 松久会 やなぎ園	1口

一般寄付の部

鳴瀬　秀雄	3,000円
匿　名	38,776円
匿　名	10,000円
福祉の市実行委員会（バザー売り上げ）	127,300円
福祉の市実行委員会（パン、コーヒーの売り上げ）	42,790円
椿の会	20,000円
柳井手話グループ サルビアの会	12,841円
柳井竹細工教室	10,000円
柳井学園高等学校	10,000円
柳井市ボランティアグループ連絡協議会	10,000円
松村　滋子	200,000円

広告掲載のご案内

「市社協だより」の最終ページの一部を広告媒体として活用し、民間企業等の広告掲載をしております。掲載料は次のとおりです。お気軽にお問い合わせください。

	1回の掲載料	年間（3回）の掲載料
1マス（88mm×35mm）	5,000円	12,000円
2マス（タテまたはヨコ）	10,000円	24,000円
全マス（4マス分）(176mm×70mm)	20,000円	48,000円

あとがき

昨今の報道を見ると、親による虐待が毎日のように伝えられています。その子どもの気持ちを思うと怒りさえ覚えるもので、このような悲惨な状況を防ぐ方法はないものかと思います。

ある朝、散歩をしていた時、高校生が後から元気な声で「おはようございます」と自転車で走り去って行きました。この声を聞き、『挨拶の力は凄い！』と、とても温かい気持ちになりました。また、まちでは散歩する親子に出会うことがあります。挨拶を一言交わすことで、大変な育児に疲れた心が少し楽になり、お互いが元気になる。そんな輪が広がれば良いな、と願います。（嬉 靜惠）

編集・発行

社会福祉法人　柳井市社会福祉協議会

〒742-0031　柳井市南町三丁目９番２号
柳井市総合福祉センター内
TEL(0820)22-3800 FAX(0820)23-1107
HP：http://yanaicityswc.wordpress.com
Mail：yanai-syakyo@themis.ocn.ne.jp

ゆうわ苑
誠実　真心　融和
社会福祉法人 恒和会
〒742-1352 柳井市伊保庄字近長浜 1-4
TEL 0820-27-6001　FAX 0820-27-0800
http://www.yuwaen.net/
KOWAKAI

社会福祉法人 松風会
特別養護老人ホーム　松風苑
デイサービスセンター　松風苑
松風苑居宅介護支援事業所
お問い合わせ/代表電話(0820)23-6363

「和やかな笑顔」「優しい言葉」で
心やすらぐ日暮しを提供します

社会福祉法人　最勝会
お問い合わせ/代表電話（0820）28-5015

特別養護老人ホーム大畠苑
大畠苑デイサービスセンター
千寿会の基本理念
敬愛・奉仕・誠実
社会福祉法人千寿会
お問い合わせ/代表電話(0820)45-3838